

## 北海道多面的機能支払制度検討委員会(現地調査)が開催される

北海道では、多面的機能支払交付金の交付状況の点検や活動組織への指導助言のため第三者委員会を設置しており、梅田安治先生(北大名誉教授)を委員長とする平成27年度第2回北海道多面的機能支払制度検討委員会(現地調査)が、平成27年10月20日に蘭越町とニセコ町において開催された。

蘭越町の「上里地区農地、水、環境組合」からはアライグマ対策について説明があり、また、ニセコ町では「ニセコ町資源保全推進会連合会」と「西富地区資源保全推進会」が出席し、ニセコ町資源保全推進会連合会からは町にある8つの資源保全推進会に対する支援と助言指導について、西富地区資源保全推進会からは活動に対する地区内住民の協力などについて説明があり、活発な意見交換が行われた。

なお、現地調査はアライグマの捕獲わなの設置箇所で行われ、あいにくの天候にもかかわらず上里地区農地、水、環境組合から現状と課題に関する詳細な説明があった。



委員会の様子(蘭越町)



アライグマの捕獲わな



現地調査(蘭越町・上里地区)



委員会の様子(ニセコ町)

過去の委員会の開催状況は、次のアドレスにアクセスしてご覧いただけます。

[http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ski/nochimizu/daisansyaiinnkai\\_top.htm](http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ski/nochimizu/daisansyaiinnkai_top.htm)